

第1部 重点プロジェクト (地域環境まちづくり行動計画)



1 重点プロジェクトの趣旨

重点プロジェクトは、次の趣旨で策定され、平成16年度から行動に移していくものです。

「地域環境まちづくり行動計画」の一つ

基本計画に定めた内容を具体的実現するため、地域コミュニティにおいて、又は目的別コミュニティにおいて、あるいはその複合型コミュニティにおいて、各々が主体的に他の主体と共働して行動していくための計画である「地域環境まちづくり行動計画」の一つです。

はじめの一步を踏み出せるもの

重点プロジェクトとは、この計画に掲げるビジョンを実現するため、市民主体行政共働、あるいは行政主体市民参加により、計画初年度から具体的な一步を踏み出すものです。

市民が時間とエネルギーをかけられるもの

市民が、市職員をはじめ関係者と一緒に、自分自身と自分たちの暮らす地域や地球に心を配り、時間とエネルギーを傾けて実行していこうと思えることができる行動計画です。

多くの市民や事業者の参加が得られるもの

活動内容が広く公表され、環境パートナーシップ組織⁸が中心となり運営に参加したい人がいれば一緒にでき、活動自体はより多くの市民、事業者が参加できるようなものです。

2 重点プロジェクトの種類と構成

計画策定時点で、14の重点プロジェクトがあります。これですべてではなく、計画策定後も、市民（市民団体）や市職員（市）から、新たに提案され、具現化されるものです。

1. 源流域元気プロジェクト
2. 親水基準プロジェクト
3. 東部丘陵自然公園プロジェクト
4. 農業公園プロジェクト
5. みどりいっぱいプロジェクト
6. エコカープロジェクト
7. セントラルパークプロジェクト
8. 細街路のまちなみプロジェクト
9. みんなにやさしい交通プロジェクト
10. 環境情報プロジェクト
11. エコ生活プロジェクト
12. 小学校区コミュニティプロジェクト
13. にっしんのんびり村プロジェクト
14. おまかせ！エコ共育プロジェクト

重点プロジェクトの構成

- 1 ねらいや効果
「何のために」を示します。
- 2 具体的な進め方
「何をいつどのように」を示します。
- 3 実施場所
「どこで」を示します。
- 4 取組主体と関係者の役割
「誰が誰と何を」を示します。
- 5 備考
「補足事項」を示します。

⁸ P.91 第2部第3章を参照のこと。

3

14の重点プロジェクトの2024年のビジョン

14の重点プロジェクトのねらいが達成された時の2024年の日進のビジョンです。ビジョンとは、姿、風景、ありさま、人と人とのつながり、ライフスタイルなどを、理想として日進の未来像を描き、想いを表したものです。

- 日進市を流れ下る天白川は美しく、その源である三本木川や岩藤川は眩いばかりに輝いている。
- 天白川だけではなく、街の至る所に飲みたくなるような水と、ずっとそこにいたくなるような情景をたたえた水辺がある。
- 東部丘陵は自然公園として昔と変わらない多様な自然環境を保ち続けている。
- 人々にとって農業は身近なものであり、荒れた農地はなくなり、豊かな農村風景が広がっている。
- 日々人の目を楽しませる公園や街路樹など都市の緑は、里山の緑と繋がり、生態系を結び付けるだけでなく、地球温暖化防止にも一役買っている。
- エネルギー転換は進み、自家用車も業務用車両も大気を汚すことはほとんどなくなっている。
- それに加えて、人々はマイカー利用を控え、安全な道路を徒歩や自転車で移動し、便利な公共交通機関を使うようになっていく。
- 休日人々は街の中心にやってきて、文化やスポーツを堪能し、賑わう店舗やイベントを通して交流している。
- 住宅街では、親しみのある街並みが昔と変わらず、人々のコミュニティを守り続けている。
- 街並みは変わらずとも、人々の生活様式は20年前と様変わりし、排水への配慮、省エネルギーなど自然にやさしい生活をしている。
- 環境問題はどんな時代にも違った形で現れてくるが、そうした情報は人々の間で共有され、身近な話題として語られている。
- 人々やその活動は、小学校区単位でよくまとまり、小学校区の内外へ活発に情報発信している。
- 再び天白川の源流域に目を戻すと、そこには「のんびり村」が人々の手で築かれ、自然と共生した昔ながらの暮らしが体験できる。
- 自然・環境について学んだり、気づいたりできる楽しいことがたくさん用意されている。

4

14の重点プロジェクトの内容

次ページ以降に、14の重点プロジェクトの内容を示します。